

鉄道ピクトリアル

1966年6月号 Vol. 16 No. 6
<特集>EF13・15・16・18形

今月
話題



1234567
891011121314
15161718192021222324
252627282930●●●●

カット 森田昭夫 画

表紙 生れ変った気動車 編集部
カラー頁 直流貨物機の主力EF15 編集部
グラフ

<EF13・15・16・18形特集>

EF13	小林正義・巴川享則・菊池威夫・高松吉太郎・鶴田裕	8
EF15	伊藤昭・巴川享則・小林正義・三神康彦・北条利雄・藤江幸太郎	10
EF16	伊藤昭・藤江幸太郎・辻阪昭浩・小林正義・小林保・中島正樹	12
EF18	辻阪 昭浩	14
岳南の EF15 (解説28頁)	高松 吉太郎	46
荻窪へ當団地下鉄乗入れ	篠崎 巍	7
堺筋線最後の花道(解説28頁)	高松 吉太郎	39
日本海岸(第10回鉄道写真コンクール作品)	黄昏の日本海(入賞)・消えた親不知旧線(佳作)	40
つゆ空(第10回鉄道写真コンクール作品)	雨をついて走るスカ線・梅雨の山中渓・つゆ空・しぐれの北国路・梅雨をゆく列車	42
ヨーロッパの新型車両	木村敬・ノーボスチ通信社・チェコスロバキヤ大使館	48
[統] 同型車アルバム	吉川 文夫	50
東武鉄道補遺(2)	花上 嘉成	52
近代化のかげに	滝沢 匠	54
トピックフォト		
九州中国・阪神・中部北陸・関東・東北北海道など		79

記事

<EF 13・15・16・18形特集>		
EF 16形の想い出	福崎 直治	4
【座談会】EF13・15・18形設計の想い出を語る		
矢山康夫・深沢三之・山崎政雄・大嶋俊一		15
EF 13・15・16・18 形の動き	杉田 肇	20
EF 13・15・16・18 形の修繕保守の回想	木村 敬	25
EF 13形で思い出すこと	田中 隆三	29

今月の話題・中野一荻窪間複々線完成と地下鉄荻窪乗入れ		3
鉄道の話題		30・38
EF 90 形式直流電気機関車	栗田 志朗	31
301系新形通勤電車	岡田 直昭	34
油須原線の開通について	内藤 実	55
41年度国鉄電化工事の進め方	馬場 開一郎	56
いとこ同志(下)・同型車を訪ねて	吉川 文夫	59
書評⑩「国鉄は変わる」	和久田 康雄	61
私鉄車両めぐり〔44〕東武鉄道〔補遺2〕	花上 嘉成	62
成田への鉄路をめぐって(下)	中川 浩一	68
質問に答える		72
車両の動き		73
読者短信		75
4月のメモ帳		78
後部車から・TTK だより		87

中野一荻窪間複々線完成と
地下鉄荻窪乗入れ

中央線の殺人的ラッシュを緩和するため、国鉄が36年から約300億円で建設を進めている中野一三鷹間の複々線計画の一環、中野一荻窪間4キロの工事が完成したので、4月28日から待望の中央線と地下鉄東西線中野一竹橋間を結ぶ国電と地下鉄の相互乗入直通運転が可能となり、とりあえず地下鉄の荻窪駅乗入れが実現した。(国電の乗入れは301系の完成する6月下旬までお預け)

これでいよいよ武蔵野地区から都心を経て、江東・房総方面へ最短距離で通ずる中央・地下鉄東西線の相互乗入れ計画が、本格的な軌道に乗入れである。

地下鉄と中央線との直通電車は緩行線を運転し、荻窪一竹橋間の所要時間は25分、料金は片道70円、相互乗入れが実現すると、東西線の利用者は現在より1日平均25,000人ふえて10万人に達し、さらに10月に竹橋一大手町間が開通すると、中央線のラッシュ度は10~15%程度緩和できる見通しである。

これで、中野一荻窪間はラッシュ帯は2分30秒ヘッドを標準とし、地下鉄直通電車と中央緩行電車とを交互に運転するほか、現行中央緩行電車は1本おきに荻窪まで延長する。閑散時は中野一荻窪間が5分ヘッドを標準とし、中央緩行電車と直通電車を交互に運転する。なお、從来行なわれなかった快速電車を、休祭日も運転されることとなり、中央線の利用客はいちじるしくサービスが改善された。

〔表紙〕「生れ変った気動車」

編集部
キハ911+キハ901 西千葉気動車区
にて '66-4-15
ゼンザブロニカ S II ニッコール75mm 紋り11
タイム1/125 フィルターなし エクタクロームX

〔カラー〕「直流貨物機の主力
EF15」

編集部
EF 15189 [新] 新鶴見機関区にて
'66-4-25
ゼンザブロニカ S II ニッコール75mm 紋り8
タイム1/125 フィルターなし エクタクロームX

TETSUDÔTOSHO KANKOKAI
Zenkoku Tabako Bldg. Shibakoen
7-8, Minatoku, Tôkyô/Japan